

「INCHEM TOKYO 2011 出展のご案内」

日本合成化学工業株式会社は、「INCHEM TOKYO 2011（イノベーション・プロダクト）」に、当社製品「ニチゴーGポリマー」、「ゴーセファイマーZ」、「セーフリンク」などを出展いたします。

皆様のご来場をお待ちしております。

日 時： 2011年11月16日（木）～18日（金） 10時～17時

場 所： 東京ビッグサイト（東京国際展示場）東ホール

ブース： 2F-10

【新規ポリマー開発グループ】 <http://www.g-polymer.com/>

「ニチゴーGポリマーTM（Nichigo G-PolymerTM）」は、日本合成化学が独自技術により開発しました生分解性ビニルアルコール系共重合樹脂です。

「ニチゴーGポリマー」は、結晶サイズの抑制と非晶部の凝集力を高めることで熔融成形が可能となり、高い延伸性と優れたガスバリア性を発揮します。また、水に溶解し、特徴ある乳化性能を発揮するため、界面活性剤に替わって保護コロイド系乳化剤としてアクリルなど疎水性モノマーを乳化することが出来ます。

展示会では、「ニチゴーGポリマー」のガスバリア機能と「ニチゴーGポリマー」で作製したアクリルエマルジョンの機能性についてご紹介いたします。

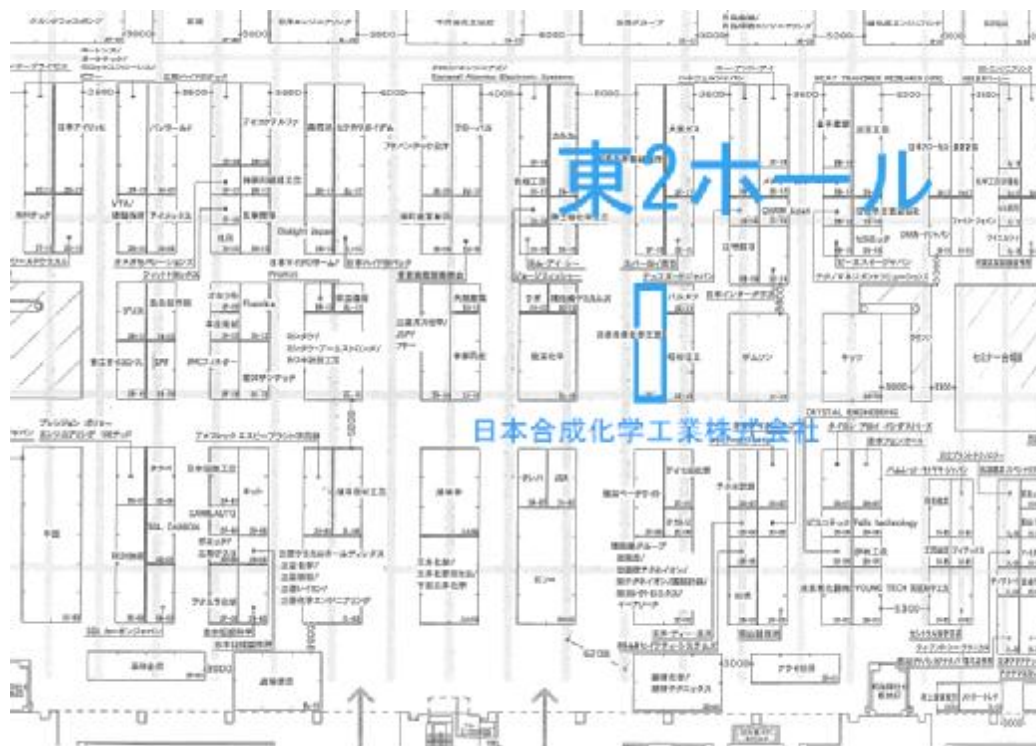
【ゴーセノール部】 <http://www.gohsenol.com/>

水溶性高分子であるポリビニルアルコールに耐水性を付与したのが、弊社開発のアセトアセチル基変性ポリビニルアルコール「ゴーセファイマーTM Z（GOHSEFIMERTM Z）」です。ポリビニルアルコールの持つ優れた特性を保持しつつ、架橋性能を新たに付与した本製品はその優れた架橋性能を生かして、広範囲の用途にお使いいただいております。

【ファインケミカル部】 <http://www.imidazole.jp/>

反応型ポリビニルアルコール「ゴーセファイマーZTM」用の新規架橋剤「セーフリンクTM（SafelinkTM）」を開発しました。「ゴーセファイマーZ」と「セーフリンク」の組み合わせは、耐水性の高い安全な水系材料として、多様な応用展開が期待されています。また長年の実績があるイミダゾールについては、市場ニーズに応じた開発を進めており、将来の拡大が期待されています。

【ブース位置】



【展示会概要】



化学産業を中核とした生産技術・環境対策・先端材料に関わる専門展示会



ホームページアドレス : <http://www.jma.or.jp/inchem/index.html>